

第24回自動車安全シンポジウム開催結果概要

「歩行者、自転車など交通弱者を守る車両安全対策
～交通事故ゼロに向けた取組～」

<基調講演>

- 令和7年10月28日よりインターネット上（YouTube）において公開
- 講演内容は以下のとおり
 - ・「今後の車両安全対策の方向性について」
中野 公彦 東京大学生産技術研究所ハーモニック・モビリティ研究センター長
 - ・「交通弱者を守る車両安全技術の開発状況について」
渡辺 省吾 （一社）日本自動車工業会安全技術・政策委員会車両安全部会部会長
 - ・「国民目線から考える交通弱者のための車両安全対策のあり方」
森山 みずほ モータージャーナリスト
 - ・「交通弱者のための車両安全対策の取組について」
猶野 喬 国土交通省物流・自動車局車両基準・国際課安全基準室長
- 再生回数（11月7日時点）：608回
- 7割が講演内容を満足と回答するなど概ね好評（アンケート結果【113 サンプル】）

<トークセッション>

- 11月4日に JAPAN MOBILITY SHOW 2025 のプログラムとして、講演者4名と鳥塚俊洋 株式会社JAFメディアワークス取締役（ファシリテーター）によるトークセッションを開催
 - （1）講演者より講演内容等を踏まえたメッセージを発表
 - （2）講演内容を踏まえたトーク（交通弱者に係る事故の防止・被害軽減に有効な技術、先進安全技術をより普及させるための方策）
 - （3）会場との質疑応答（免許証情報やGPS等を用いた車両とドライバー情報の管理の可能性、シフトレバーにおいてリバースが奥に配置されている理由）
- 会場参加者数：190名以上（傍聴席（200席）ほぼ満席＋立ち見）
再生回数（11月7日時点）：587回
- 7割がトークセッション内容を満足と回答するなど概ね好評（アンケート結果【114 サンプル】）
- 交通安全啓発のために反射材を参加者に配布（国交省ブースへの来場者を含め850個を配布）

